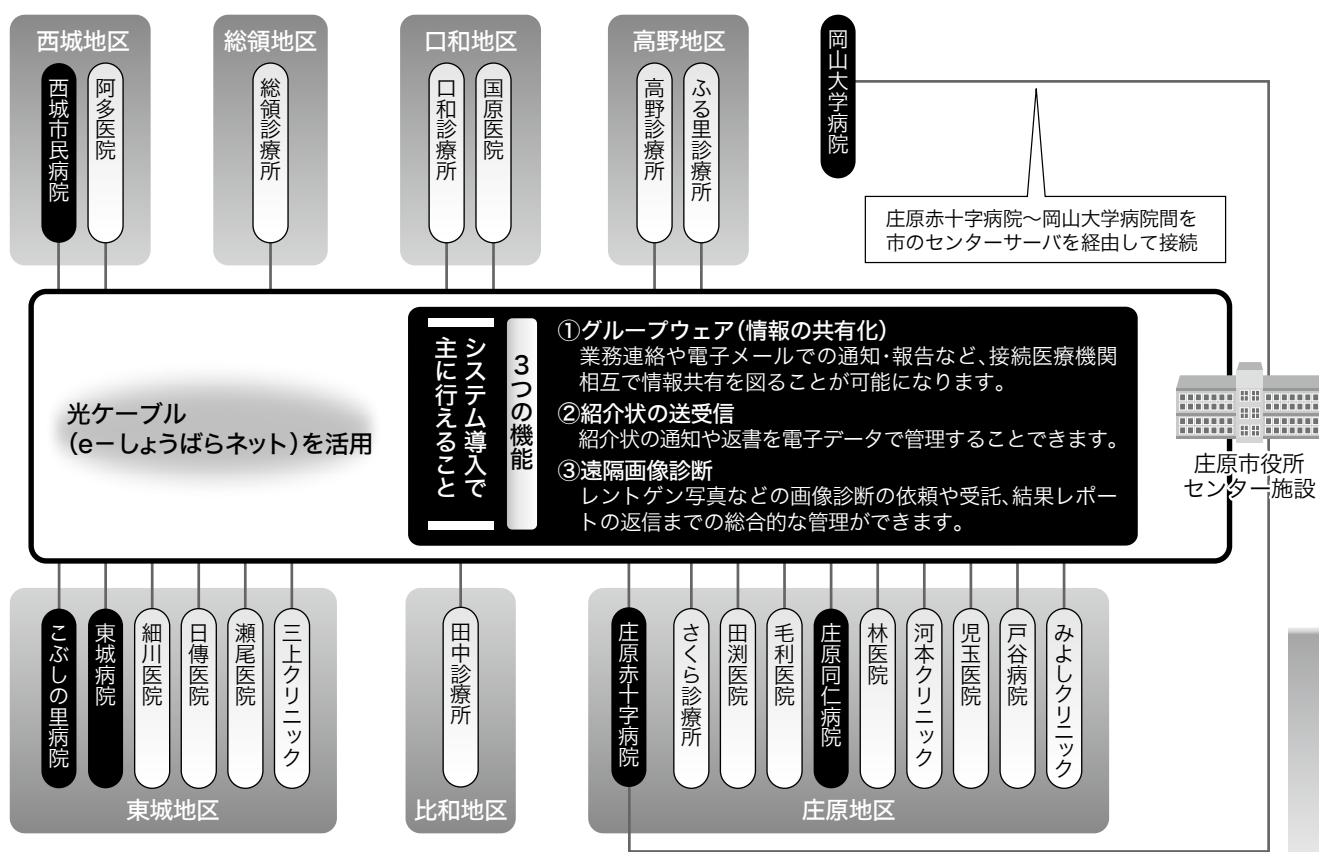


●庄原市地域医療連携ネットワーク (イメージ図)



「庄原市地域医療連携ネットワークシステム」とは、市役所と市内24医療機関、市外1医療機関の計25医療機関に専用パソコンを設置し、パソコン同士を電子回線でつなぐことで、医療情報を共有し相互に連携をとることができる医療システムです。  
このシステムの導入で、診療効率と連携スピードのアップが期待できます。

4月1日から運用を開始します

# 庄原市地域医療連携ネットワークシステム

保健医療課医療予防係 ☎0824-73-1155



システムの導入で、診療効率と連携スピードがアップ



整備した紅白幕や音響設備などを敬老会などの行事で活用(金田自治会)

### 宝くじの財源で地域づくり

#### コミュニティ助成事業で備品を整備

市内の自治振興区や自治会などが、宝くじを財源とするコミュニティ助成事業の採択を受けて、備品を整備しました。

この事業は、地域コミュニティ活動の促進と、その健全な発展を図ることを目的に、財団法人自治総合センターが行う事業で、宝くじの財源をもとに一定の基準を設けて助成をおこなうものです。

本年度助成を受けたそれぞれの地域では、活動基盤の整備が図られ、地域のコミュニティづくりに役立てられています。

自治振興課自治振興係 ☎0824-73-1209

実施団体名	整備備品	事業費	助成額
上原一区自治会	テーブル・イス・テント・テレビ・テレビ台・マイク・DVDプレーヤー 血圧計・体組成バランス計・握力計・ストップウォッチ マッサージチェア	2,079,525	2,000,000
金田自治会	芝刈り機・刈刃研磨機・音響設備・カセットデッキ・発電機・投光機 テレビ・紅白幕・長机・丸イス・丸テーブル・アルミ長イス	2,428,801	2,400,000
塩原自治振興区	ノートパソコン・プリンター・テレビ・テレビ台・音響設備・マイク 画像レコーダー・ビデオカメラ・バッテリー・キャリングケース・三脚	1,421,980	1,400,000
グリーンピア大佐村	放送設備・BDレコーダー・プロジェクター・スクリーン・プリンター パソコン・テレビ・エアコン・デジカメ・ビデオカメラ・イス・テーブル グラウンドゴルフセット	2,212,875	2,200,000
川西上自治振興区	会議用テーブル・パイプイス	1,117,050	1,100,000

(単位:円)

### システムの導入に至る市の医療の現状

**医** 師不足は、全国的な課題になっています。その中でも、過疎・高齢化が進む中山間地域では、医療機関の存続が危ういところもあり、とても深刻な問題です。

現在、市内の診療体制は、重症患者の受け入れ態勢を整える庄原赤十字病院と西城市民病院、そして身近なかかりつけ医である診療所によって支えられています。また、高度で専門性を必要とする病気や症状の場合は診療所から病院へ紹介し、病気や症状が軽い場合は、病院から診療所へ紹介することもあり、相互に連携を取りながら役割を分担しています。

しかし、病院・診療所間の紹介は、書きなだした紙でやり取りしてあります。また、レントゲン写真も、フィルムを現像したものを送っているなど、紹介するのに手間と時間がかかっています。さらに、庄原赤十字病院には、専門的な放射線診断医師がいないため、県外の岡山大学病院から週1回、専門医の派遣を受けています。

システム導入で医療情報の共有や遠隔診断が可能に

**市** はこうした中、市内の医療機関を結ぶ地域医療連携ネットワーク

**個** 人情報は、安全性の極めて高いセンターサーバーで管理されます。専用の電子回線を利用するので、専用のパソコンを設置する医療機関以外の者が患者の個人情報を入力したり、利用したりすることはありません。

**患者の個人情報**が外部に漏れたり利用されたりすることはありません

「システムを導入して、患者の症状などの情報を医療機関が相互に共有することが可能になります。また、画像診断もシステムを使って瞬時に送ることができ、緊急時などに遠隔地にいる専門医の診断を受けて適切な診療を迅速に行うことも可能になります。」

このように、庄原赤十字病院や西城市民病院などの中核病院に勤務する専門医や各医療機関が持つ高度な医療機器を有効に活用することで、これまで以上の質の高い医療サービスを受けられるとともに、遠くの病院へ行かなくても、必要な治療を近くの診療所で行うことができるなど、医療を受ける環境が充実します。

